

生活者の声 政策で実現

公明、活発に新春街頭演説会を開催

統一選、参院選 必ず勝つ

教育無償「全世代型社会保障」築く 化を推進

2019年が開幕した。公明党は元日から全国各地で新春街頭演説会を開き、山口那津男代表、斉藤鉄夫幹事長ら党幹部を先頭に、4月の統一地方選、夏の参院選の予定候補者らが、勢いよく新年のスタートを切った。
＝関連記事7面

【東京】山口代表は、午前、新宿駅西口で田中元昭宏全国議員団会議議長、高木謙介国会対策委員長、高木善徳代表参院議員、竹谷とし子参院議員らと共に街頭演説を行った。山口代表は、自公連立政権で公明党が果たしてきた役割について、「国民の声を聞き、政治に反映させて

政策を作り上げる公明党のスタイルは、日本の政治の中で極めて貴重な役割だ。公明党は生活者の思いを形にする国会議員と地方議員のネットワークの政策実現力がある」と訴えた。山口代表は、10月の消費税率10%への引き上げに向けては、軽減税率の口溜実施など対策に万全を期すと強調。その上

築き、大きな成果を花開かせていく」と語った。外交課題への対応では、「今必要なことは対立、分断ではなく、対話による協調、多国間協力だ。日本が先導役として国際協調を生み出すべきだ」と指摘。6月に日本が初議長国として開かれる20カ国・地域（G20）首脳会議などを生かし、日中首脳往来や日ロ平和条約締結への交渉を加速させていく重要性を語った。

4月の統一地方選と夏の参院選については、必ず勝利し、新たなネットワークの強固な基礎を築くと語った。
大田議長は、「国を挙げて一氣に防災・減災に力を入れていく、その主軸を担うのが公明党だ」と力説した。
＝2面に続く



東京

国と地方のネットワークを生かした公明党の政策実現力を強調していく訴える。山口代表（中央）、太田議長（左）、高木善徳（高木謙）代表参院議員、竹谷とし子（高木謙）参院議員、東京・新宿駅西口。平成31年1月4日。